

全日本軟式野球連盟 放送要領

●アナウンサーの業務内容

1. 試合開始 60 分前には放送席につき、直ちにマイクテストを行うこと。
※原則 60 分前だが、運営側から指示があった場合はその限りではない。
2. 試合開始予定時刻直前に各チームの先発メンバー及び担当審判員の発表を行うこと。
3. 試合途中における選手の交替等は速やかに間違いなく行うこと。
(間違えた場合「失礼致しました」とは言わず直ちに正しく言い直す事。)
4. 試合終了あいさつ後直ちに試合結果を放送すること。
5. 他球場の試合結果及び途中結果の放送は、放送できるイニング間に行う。
6. 次の試合チームのオーダー表の提出を放送すること。(自動的に提出されることになっているので提出のないチームのみ放送する)
7. オーダー表から放送用紙に転記すること。(守備位置と数字の確認を的確にする)
8. 一般の放送。(呼び出しをはじめ各種の放送)
9. その他必要と認められる放送を行うこと。

●アナウンサーの留意事項

1. 放送係は試合の演出者の一人であることを自覚して、放送業務にあたること。
2. 競技中は審判員や選手は緊張し、真剣にプレイを行っているので、そのことを念頭において、タイミングを考え間違いなく正確に放送すること。
3. 言葉は「はっきり」「元気よく」「明るく」落ち着いて「ゆっくり」をモットーに放送すること。
4. 競技を観戦しているお客さんや応援者にもわかるように放送すること。
5. 試合前は、諸準備を十分に行いゆとりある態度で臨むこと。
6. 原則として、インプレイ中は放送しないこと。
7. 健康に留意し最高のコンディションで臨むこと。
8. 周囲の雑音が入らないように留意すること。

同姓選手がいた場合の対応

*スタメン発表までに、打順表で同姓選手がいないかどうか確認してください。

・同姓選手が二人以上スタメンに出ている場合は、常にフルネームで放送してください。

・同姓選手がスタメンとベンチ入りメンバーにいる場合は、

「番 ポジョン 名前(フルネーム) ポジョン 名前(姓) 背番号○」と、放送してください。

又、一般の試合の場合は呼び捨て。その他、学童・少年については「君」付け。女子選手については「さん」付け。

*学童・少年の部における、女子選手の有無は運営側を通じて、各チームに確認するようにしてください。

●試合中の放送原稿

試合開始前

1. 第1試合開始 40 分前

◆「●●県（チーム名）、○○県（チーム名）のキャプテンは打順表を持って本部までお越しください。」
攻守決定すると 30 分前よりシートノックを準備する。

◆「おはようございます。大会第○日目、本日の第1試合、○○県（チーム名）対●●
県（チーム名）の試合は○○県（チーム名）の先攻により行われます。後攻の○○県
（チーム名）はシートノックをはじめて下さい。ノック時間は 5 分間です。」

残り 1 分になったら、

◆「ノック時間残り 1 分です。」

5 分間ノック時間が終了しても、ノックが終わる気配がなければ、

◆「○○県（チーム名）シートノックを終了して下さい。」

ノック終了し後攻チームがグラウンドに向かって礼をした後

◆「●●県（チーム名）シートノックを初めて下さい。ノック時間は同じく 5 分間です。」

残り 1 分になったら、

◆「ノック時間残り 1 分です。」

終了後、ただちにスターティングメンバーの発表

◆大変長らくお待たせいたしました。〈 大会名 〉第○日目、本日の第○試合、
○○県（一塁）（チーム名） 対 ●●県（三塁）（チーム名）の試合開始に先立ちまして、両チームのスター
ティングメンバー、並びに審判員をお知らせ致します。

先攻 () 塁側 ○○県（チーム名）

1 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
2 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
3 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
4 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
5 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
6 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
7 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
8 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
9 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。

後攻 () 塁側 ●●県（チーム名）

1 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
2 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
3 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
4 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
5 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
6 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
7 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
8 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。
9 番 【 ポジション 】【 姓 】、【 ポジション 】【 姓 】、背番号【 】。

審判員は

球審【 姓 】 球審【 姓 】

塁審は、1塁【 姓 】 1塁【 姓 】

2塁【 姓 】 2塁【 姓 】

3塁【 姓 】 3塁【 姓 】以上4氏でございます。

なおこの試合の公式記録員は【 姓・名 】

場内アナウンスは【 姓・名 】が担当致します。試合開始まで、今しばらくお待ちくださいませ。

※ノックがない場合は上記の発表を開始10分位前に行う。

試合開始

両軍挨拶後守備位置に走り出したら

◆「お待たせ致しました。〇〇県（チーム名） 対 ●●県（チーム名）の試合まもなく開始でございます。

1回の表、守備につきます〇〇県（チーム名）、ピッチャー〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇〈2拍あける〉」

※このポジションの紹介は間隔がバラバラにならないように2拍ずつあける。

ピッチャーの投球練習がラスト1球になり、球審が指を1本立ててラスト1球の合図をしたらマイクを入れる準備をし、ラスト1球をキャッチャーが内野へ送球した時に、

◆「1回の表〇〇県（チーム名）の攻撃は

1番【 ポジション 】【 姓 】【 ポジション】【 姓 】背番号【 】」

以下各打順同じ要領で繰り返す。

※1打席目は全選手、ポジションと姓を2回繰り返す。

2打席目は「〇番【ポジション】【 姓 】のみで良い。

1番目の打者完了後、2番目の打者をコールする前に

◆「お知らせ致します。この試合の開始時刻は〇〇時〇〇分です。」

攻守交替をし、一回の裏の守備紹介。守備位置につきだしたら、

◆「1回の裏、守備につきます●●県（チーム名）、ピッチャー〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇〈2拍あける〉」

以降同じ要領で、打順の紹介。

*バッターコールをする前に、タイムや故障選手の治療などで中断があった場合、中断が終わった頃に

「バッターは、番 ポジション【 姓 】と、「バッターは…」を付け加えてください。

*バッターコールをした後に、タイムや故障選手の治療などで中断があった場合、中断が終わった頃に

「バッターは、【 姓 】と、再度バッターコールをしてください。

*前のバッターの結果が出たら(自分でアウトやセーフの判断はせず、必ず審判員のジャッジを確認してから)、次のバッターの放送を入れてください。バッターボックスに入るのを待ってから放送していると、時間のロスになります。

*試合中、マイクのON・OFFが多くなるので、マイクを使わない時でもスイッチが入ったままになっていないか確認する意識を持ってください。

試合中、ファウルボールがスタンドに入ったら…

「ファウルボールにご注意ください。」、「打球の行方にお気をつけください。」

「ボールの行方にご注意ください。」などを臨機応変に使い分けて放送してください。

ただし、選手がファウルボールを追っているときは、捕球する可能性がありますので、ネットを越えて、スタンドに入ったことを確認してからこの放送を入れてください。

次の試合の連絡とグラウンド整備

5回の裏終了したら

「ただいまよりグラウンド整備を行いますので今しばらくお待ちください。」

「第○試合の○○県(チーム名)と●●県(チーム名)、両チームのキャプテンは打順表を持って本部までお越し下さい。」※提出済、集まっている場合は入れない。要確認。

選手の交代

球審の指示によって発表。

代打・代走

<代打1>

「○番【 姓 】に代わりまして、【 姓 】。バッターは【 姓 】。背番号【 】」

<代打2> イニングの先頭打者が代打の時

「○回の(表 or 裏)、○○県(チーム名)の攻撃は、○番【 姓 】に代わりまして、【 姓 】
バッターは【 姓 】 背番号【 】」

<代打3> 交代前のメンバーでバッターコールをした後に代打が送られた時

「バッター、【 姓 】に代わりまして、【 姓 】。バッターは【 姓 】 背番号【 】」

<代走>

「ランナー【 姓 】に代わりまして、【 姓 】。ランナーは【 姓 】。背番号【 】」

<臨時代走>

「【 姓 】の臨時代走、【 姓 】。ランナーは、臨時代走【 姓 】」

*ランナーは、ファースト・セカンド・サードのいずれかが入ります。

代打・代走後の交代

<代打・代走した選手がそのまま守備に入る場合>

「○○県(チーム名)、先ほど代打(代走)致しました【 姓 】、そのまま入り【 ポジション 】
○番【 ポジション 】【 姓 】 背番号【 】」

<代打・代走した選手に代わって別の選手が守備に入る場合>

「〇〇県(チーム名)、先ほど代打(代走)致しました【 姓 】に代わりまして、
【 姓 】が入り、【 ポジション 】。○番【 姓 】、背番号【 】」

*2人以上の複数交代の時は、「同じく代打(代走)致しました…」と付け加え、**出場した順**に交代を告げていきます。

*改めて打順にそって交代の内容を放送する際、2人以上の交代がある場合は、最後に「**以上に代わります**」を付け加えてください。

また、選手交代を放送した後、改めて打順にそって交代の内容を放送しますが、プレイにかかりそうな場合は打順での紹介は省略してください。

選手の交代 (守備より選手が入れ替わる時)

「〇〇県(チーム名)、選手の交代をお知らせ致します。【 ポジション 】【 姓 】に代わりまして、【 姓 】
○番【 ポジション 】【 姓 】背番号【 】」

*2人以上の複数交代の時は、「**ポジション** ○〇に代わりまして、○○。**ポジション** ○〇に代わりまして、○○。～」とつな
げ、**守備位置の若い番号順**に交代を告げていきます。

*こちらの紹介も、改めて打順にそって交代の内容を放送する際、2人以上の交代がある場合は、最後に「**以上に代わりま
す**」を付け加えてください。

選手交代を放送した後、改めて打順にそって交代の内容を放送しますが、プレイにかかりそうな場合は打順での紹介は
省略してください。

その他の交代 (放送例)

<現メンバー内での守備位置の交代>

打順	守備	選手	→	打順	守備	選手
6	9	A		6	8	A
7	3	B		7	9	B
8	8	C		8	3	C

「〇〇県(チーム名)、守備の変更をお知らせ致します。ファーストのBがライト、ライトのAがセンター、
センターのCがファーストに入ります。

6番 センター A、7番 ライト B、8番 ファースト C。以上に変わります。」

*言い始めは守備位置の若い番号から、出た番号を追いかけていく。押し出し方式。

<代打・代走に代わり新しい選手が入る+守備の交代>

打順	守備	選手	→	打順	守備	選手
5	4	A		5	6	A
6	3	代走 B		6	8	B
7	5	代打 C		7	3	新 F
8	6	D		8	5	D
9	8	E		9	4	新 G

「〇〇県(チーム名)、選手の交代をお知らせ致します。先ほど代走致しましたB、そのまま入りセンター、
センターのEに代わりまして、Gが入りセカンド、セカンドのAがショート、ショートのDがサード。同じく代打
致しましたCに代わりまして、Fが入りファースト。

5番 ショート A、6番 センター B 背番号〇、7番 ファースト F 背番号〇、8番 サード D、9番 セカンド G 背番号〇。以上に代わります。」

選手の入れ替わりがある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」

守備の変更のみの場合は「守備の変更をお知らせ致します。」

選手の交代+守備の変更がある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」

選手の入れ替わりがある場合→「選手の交代」選手の入れ替わりがない場合→「守備の変更」という認識で放送してください。また、学童から古希までの方、誰が聞いても分かりやすいように「守備」という言葉を用いています。

申告敬遠

申告敬遠の通達があった場合

「〇〇県 (チーム名) _____選手、申告敬遠により1塁へ進塁となります。」

その後、次のバッターの紹介をアナウンス。

試合終了

両チームの挨拶直後に(サイレンがあれば、サイレン鳴り終わりに)

「ご覧のように、本日の第〇試合、〇〇県 (チーム名) 対●●県 (チーム名) の試合は、〇対〇をもちまして〇〇県 (チーム名) が勝ちました。」

「ご案内を申し上げます。本日の第〇試合 〇〇県 (チーム名) 対 ●●県 (チーム名) の試合は

_____時開始の予定でございます。試合開始まで今しばらくお待ちください。」

全試合終了後

「本日の試合は以上をもちまして全て終了いたしました。」

明日は当球場をはじめ、全__会場で、
午前__時より__試合、行われる予定です。

ぜひご来場いただき、皆様のあたたかいご声援をいただきますようお願い致します。

本日は、最後までご観戦いただきましてありがとうございました。お帰りの際は、お忘れ物などございませんよう、お気をつけてお帰り下さい。

決勝戦の場合

「ご覧のように、本日の、〇〇県 (チーム名) 対●●県 (チーム名) の試合は、〇対〇をもちまして〇〇県 (チーム名) が勝利をおさめ、これにより〇〇県 (チーム名) の優勝が決定致しました。」

「以上をもちまして、全試合が終了致しました。」

引き続き表彰式並びに閉会式を行います。準備が整いますまで今しばらくお待ち下さい。」

_____の部分は2回繰り返す。また、点数の大きい方から言う。

得点を言う際は、0の場合ゼロとは言わない「レイ」と言う。

他球場の途中経過・試合結果のお知らせ

途中経過

「ここで他球場で行われております試合の途中経過をお知らせ致します。

【 球場名 】で行われております ○○県（チーム名）対●●県（チーム名）の試合は
○対○で○○県（チーム名）がリードしております。」

試合結果

「ここで他球場で行われておりました試合の結果をお知らせ致します。

【 球場名 】で行われておりました ○○県（チーム名）対●●県（チーム名）の試合は
○対○ で
○○県（チーム名）が勝ちました。」

※この際の得点をアナウンスする際も数字の大きい方からアナウンスする。

その他の放送

《ファウルボール》

ご観戦中の皆様にお願ひ致します。（御来場の皆様にお願ひいたします）
スタンドに打ち上がりますファウルボールは大変危険でございます。どなた様も、打球の行方には十分ご注意の上、ご観戦下さい。

《ケガの中断》

○○県（チーム名）_____選手、ケガのため治療を行っております。しばらくの間お待ち下さい。

再開時・・・

お待たせ致しました、バッターは【 姓 】

※指示のあった時や、必要な時に放送を入れること。

《熱中症予防》

- ・ ご来場（ご観戦中）の皆様にお知らせ致します。
本日は、日差しも強く、気温も高くなっております。観戦中はこまめに水分補給を行うなど、熱中症には十分お気をつけ下さいませ。

《ゴミの持ち帰り》

- ・ ご来場（ご観戦中）の皆様にお知らせ致します。
当球場では、ゴミのお持ち帰りをお願いしております。お食事やお飲み物等のゴミは、各自でお持ち帰り下さいますよう、皆様のご協力をお願い致します。

《呼び出し》

「お呼び出し致します。()からお越しの〇〇様。

至急、_____までお越しく下さい。

_____へお電話をおかけください。

_____へお戻りください。」

「お車のお呼び出しをいたします。(車のメーカー) (車種) (色)

(ナンバープレート)のお車でお越しの方は、至急、移動をお願い致します。」

《スコアボードトラブル》

ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今、スコアボードの表示ランプが故障しております。回復までご了承頂きますよう、お願い申し上げます。」

《バックスクリーンに立ち入っている注意》

ご観戦の皆様をお願い申し上げます。

センター後方、バックスクリーン付近への立ち入りは試合進行の妨げとなりますのでスタンドへお戻りくださいますようお願い致します。

《スコアボードのない球場において得点の放送》

※スコアボードのない球場については各イニングごとに得点を言う。

「●●県(チーム名) 只今の回の得点は ありません。」

「●●県(チーム名) 只今の回の得点は 〇点です。」

雨天の場合

<中断するとき>

「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、一時、試合を中断致します。しばらくお待ちください。」

<中断が続いている場合…>

「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、ただいま、試合を中断しています。今しばらくお待ちください。」

<試合再開のためにグラウンド整備を始めたら…>

「お待たせしております。ただいまグラウンド整備を行っています。整備が済み次第、試合を再開致しますので、今しばらくお待ちください。」

<試合を再開するとき>

「大変長らくお待たせ致しました。ただいまより試合を再開します。」

<開始前の試合が中止となったとき>

「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、本日の試合は中止とさせていただきます。」

<中断後、試合途中で中止が決定したとき>

「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、試合続行が不可能となりました。大会規定により、この試合は、(ノーゲーム or ○回コールドゲーム)と致します。」

ノーゲーム or コールドゲームの判断は、必ず本部に確認してから放送してください。

<雷におけるアナウンス>

「お知らせ致します。只今球場付近に雷鳴が近づいて参りました。試合を一時中断致します。」
※場合によって「ご観戦の皆様も安全な場所へ避難していただきますようお願い申し上げます。」

<地震発生>

「ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今地震が発生致しました。余震が予測され大変危険ですので試合を中断致します。観客、選手の皆様は係員の指示に従い安全な場所へ避難してください。」

《地震後安全確保が出来た場合》

「お知らせ致します。点検の結果、安全の確保が確認されました。試合を再開致します。しばらくお待ちください。」

《安全確保ができない場合》

「お知らせ致します。只今の地震により安全確保ができない為、本日の試合は中止と致します。」

<タイブレークになった場合> ※大会要項 要確認

タイブレークになった時点で本部と確認し以下のアナウンスを入れて下さい。

「○回を終了し(試合開始より○時間○分を経過致しましたが)同点でございますので、これより大会規定に則り、(大会によるルール 例：ノーアウト1塁・2塁のなど)のタイブレーク方式にて勝敗を決します。

○回の表 ○○県(チーム名)の攻撃は セカンドランナー_____。背番号○。

ファーストランナー_____。背番号○。バッターは_____。背番号○。」

攻撃終了後、後攻側も同じ要領で入れる。

※時間超過によるタイブレークなのか、イニング制限によるタイブレークなのか、()の大会によるルールについては大会要項ならびに本部に確認を取ってアナウンスしてください。

始球式のアナウンス

(投球者がマウンドに向かって歩きだしたら・・・)

ただいまより、試合開始に先立ちまして始球式を行います。

始球式を行いますのは、

(役職名など) _____、_____様です。

よろしくお願い致します。

(投げ終わったら・・・)

_____様ありがとうございました。

皆様盛大な拍手をお送り下さい。

※通常、守備の紹介はピッチャーが練習球を1球投げてから入れるが、始球式がある場合、守備の紹介はピッチャーの投球練習を待たずに早めに入れること。守備紹介及び4氏審判員を言い終わると、投球者がマウンドに進むので、その際に始球式のアナウンスを入れること。

始球式後は、通常通りの流れで行うこと。

キャッチャーから内野手にボールが転送されたら、1回の表、_____、の攻撃は～～～と、バッター紹介のアナウンスを入れて試合開始。